



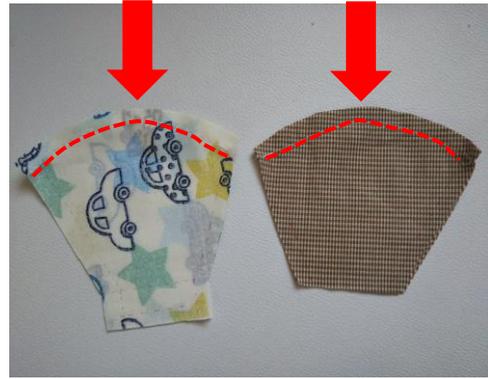
立体マスクの作り方

①

* 布を中表（内側が表）になるように2つに折ります。
 * 布の上に型紙をのせて、チャコペンなどを使いながら、点線部分を布に写します。
 * 実線にそって布を切ります。
 * 【表地用】【裏地用】どちらも切ります。

② 型紙通りに作ると、子ども用のマスクができます。大人用を作る時は、実線を縫い目（子ども用の点線）と考えて、実線より1cm外を切るようにしてください。

②



* 切った布を2枚重なった状態で、弓形の点線（中心の部分の点線）を縫います。

③ 【表地用】【裏地用】とも、中表になっているか確認して縫い合わせてください。

③



* 縫ったところから先の部分に、ハサミで切り込みを入れます。

④ 【表地用】【裏地用】どちらも入れます。

④



* 裏返して、アイロンをかけます。

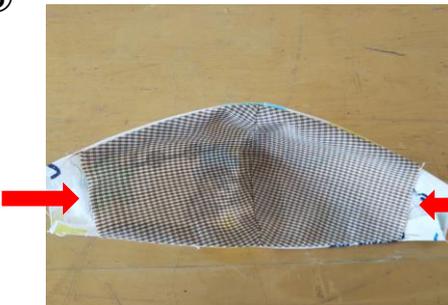
⑤ 【表地用】【裏地用】どちらもします。

⑤



* 表地を③の状態に戻し、中表になるように、表地と裏地を合わせて、上下部分を縫います。

⑥



* 赤い矢印から、布を引っ張り、表にかえします。
* 縫い目が出るように、上下部分のアイロンがけをします。

⑦



* 上下部分を縫います。

⑧



* 左右の端を内側に三つ折りして、縫います。
* ゴムひもの長さを調節して穴に通します。

完成



横からと前から見た様子です。前からは別の布で作ったマスクです。

下記の立体マスクの型紙は、岡山県教育委員会の許可を得て、掲載させていただいています。

【立体マスクの型紙】



A 4で印刷してください。
使用者に応じ大きさを微調整してください。